

向山好一 皆さまへの次の「約束」



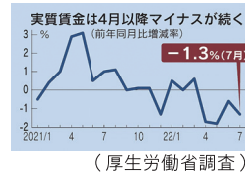
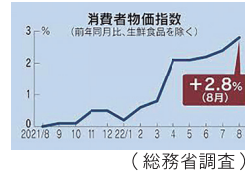
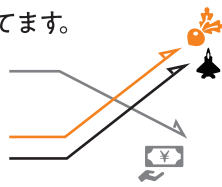
新型コロナによる価値観や生活スタイルの変化 ウクライナ紛争による世界的なエネルギー危機



このように今は時代の大転換期を迎えています。しかし、兵庫県議会は長期に及ぶ自民一党支配による「ぬるま湯体質」から抜け切れていません。向山好一は、過去のしがらみや慣例にとらわれない大胆な改革に挑戦し、納税者目線を変えず税金の無駄使いを是正しながら未来を見据えた具体的な政策提言をこれからも継続してまいります。

基本政策① 増税を求めるなら、まずは「身を切る改革」を。

物価が高騰しているのに実質賃金は下がり続けてます。その上に防衛強化で増税が求められています。私たち議員がまず自らの処遇にメスを入れ、県民の先頭に立つ覚悟を示さないとはいけません。



向山好一は
議員報酬 + ボーナスの2割カットに取り組みます。

基本政策② 神戸空港の国際化で賑わいのある神戸に。

7年後の神戸空港の本格的国際化に向けてこれからの最も大切な時期となります。新神戸トンネルの南伸はじめインフラ整備に兵庫県も支援を行い、

アジア便の強みを活かし地元経済の発展に必ずつなげます。

向山の提案① 兵庫県もインフラ整備の一部を補助すべき

神戸空港の年間の需要予測 国内線510万人 + 国際線190万人 合計700万人 ※ 過去最高320万人の倍以上	国際化に向けてのインフラ整備の内容 ・ターミナルの大規模改修・リムジンバスの運行 ・連絡橋の拡幅、新神戸トンネルの南伸 ※ 莫大な金額が必要
---	---

県が水素リムジンバス購入助成を行いアクセス改善支援を要請します

向山の提案② 国際化をアピールする国際的イベントの開催

観光振興は連続性が重要なので戦略性をもった観光振興を提案します。
2025年万博 → 27年WMG → 29年IR開業 → 30年国際化記念イベント

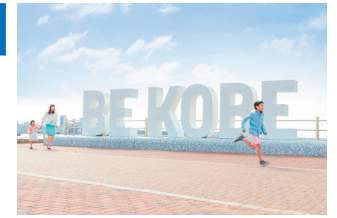
向山好一が提案した具体的イベント

- ① 淡路島でのAPECの開催
- ② ポートアイランドスポーツセンターでのフィギュアスケート世界選手権

基本政策③ 水素社会で神戸・兵庫を稼げる地域に。

2050年温暖化ガス排出ゼロに加えウクライナ紛争がエネルギー事情を一変させています。兵庫県には神戸と姫路で水素エネルギーを活用するインフラが整っています。

**全国に先駆けて兵庫県が水素社会という
エネルギー革命を起こし、
企業集積を図り稼げるエリアにします。**



神戸港には既に水素基地が存在している

兵庫県の港湾で脱炭素化が進む



【兵庫県が有する優位性】

- 神戸空港島で液化水素実証基地を建設し受入実験を成功させている
- 姫路ではLNG受け入れ基地を有している
- 播磨地域には大量の潜在的な水素需要がある

基本政策④ 税金の無駄使いの是正に引き続き取り組みます。

**但馬空港への400億円の県税投入
県庁再整備への700億円の支出**

これに象徴される県民不在の大型投資計画には費用対効果を厳しく検証し、計画自体の凍結、民間資金の活用による税金投入の削減に取り組みます。



県庁再整備には建築資材の高騰で1,000億円を上回る見込み

基本政策⑤ 北区の住環境改善に引き続き取り組みます。

北区には道路事情や交通費問題、子育て支援や医療体制の充実など数々の行政課題が残っています。

そのような地域で頂いた要望に真摯取り組み住環境の改善をめざします。



藤原台5丁目の通学路に歩道の設置に取り組んでいます



唐櫃駅前前の信号を撤去



花山駅前前の歩道を改善